

土壌汚染に関するリスクコミュニケーション

大阪科学技術センタービル 8F 大ホール

平成29年11月16日(木)

13:00～16:35 (受付開始12:00)

参加費
無料

定員
280名

先着順

申込期間:平成29年10月6日(金)～11月10日(金) ※定員に達し次第、締切となります。

申込方法: 指定支援法人(公財)日本環境協会ホームページ又はFAXでお申込み下さい。
(<http://www.jeas.or.jp/dojo/>)

土壌汚染対策法が施行され、調査契機の拡大により土壌汚染の調査件数も年々増加傾向にあり、それとともに土壌汚染が見つかる件数も増えてきています。

土壌汚染対策を進めるためには、私たち一人ひとりが土壌汚染の環境リスクについて正しい知識と情報を得ることで土壌汚染に対する理解を深めていくとともに、事業者等が周辺住民の方々へ適切に情報を伝え、双方のコミュニケーションを行うリスクコミュニケーションが重要となっています。

本セミナーでは行政の担当者より土壌汚染の現状と取り組みについてご説明するとともに、学識者及び専門家による土壌汚染のリスク管理、法で求められる調査・措置の概要や関係者間のリスクコミュニケーション事例について、わかりやすくご紹介します。

たくさんの方々のご参加をお待ちしております！

プログラム

13:00～13:05 開会・挨拶	(公財)日本環境協会 専務理事・事務局長
13:05～13:35 「土壌環境行政の最新動向」	環境省 水・大気環境局 土壌環境課
13:35～13:55 「大阪府における土壌汚染対策の現状と取り組み」	大阪府 環境農林水産部 環境管理室 環境保全課
13:55～14:40 「土壌汚染のリスクと管理」	横浜国立大学 大学院 准教授 小林 剛氏
14:40～14:55 休憩	
14:55～15:40 「土壌汚染対策法の調査・措置の概要」	(一社)土壌環境センター
15:40～16:25 「土壌汚染に関するリスクコミュニケーションの事例紹介」	(株)鴻池組 技術統括本部 環境エンジニアリング部 部長 松久 裕之氏
16:25～16:35 「土壌汚染対策基金の活用について」	(公財)日本環境協会 専務理事・事務局長

※講演時間・内容等が一部変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください

同時開催

土壌専門員による「土壌汚染に関する相談会」を同時開催します。時間、申込方法等詳細は協会ホームページをご覧ください。(<http://www.jeas.or.jp/dojo/>)

主催 環境省、(公財)日本環境協会[土壌汚染対策法に基づく指定支援法人]

後援(予定) 大阪府、大阪市、(一社)日本経済団体連合会、(一社)土壌環境センター

お問い合わせ:(公財)日本環境協会 TEL:03-5643-6262 E-mail: jea-dojo@japan.email.ne.jp